

ます。

私たち農家は自分たちで作った米は1年間分の飯米として家族数だけ保有して、残りは供出といって国に売り渡すことになっていました。

誰かが米を売ってくれと言ってきても、勝手に売買することは闇取引きといって禁じられていたのです。

保有米の中で余裕があれば売った人もあったとは聞いていますが。

戦争が終わったという実感は、年齢層によっても違うでしょう。

空襲警報は鳴らないし、B29の飛行機は飛んでこない、電灯も明々としてつけることができ、終戦を実感したというところでしょうね。

